

作詞者は上川管内在住

1960年代後半に活躍したグループサウンズ「ザ・タイガース」の楽曲で、68年に歌詞が公募された「白夜の騎士」の作詞者、有川正子さんは、当時道内在住とされていたが、現在は70歳代前半で上川管内に住んでいることが分かった。

タイガースがレギュラー出演していたフジテレビ系列の番組「若さで歌おうヤアヤアヤング！」の中で公募され、約25万編の中から有川さんの作品が選ばれた。橋本淳が補作詞、すぎやまこういちが作曲。「シー・シー・シー」のB面だったが、メルヘンの情感あふれる歌詞で、隠れた名曲として人気があった。

当時20代、公募で選定

出演の瞳みるラジオで判明



STVラジオの番組にゲスト出演した瞳みる(左)とパーソナリティーの河村通夫

で再結成して公演するのを前に、ドラマの瞳みる(67)は近く出す著書「ザ・タイガース 花の首飾り物語」の中で、有川さんは当時北海道に住む若い女性だったと記しており、その後の消息を探していた。

今月10日に放送のSTVラジオの番組「河村通夫の桃栗サンデー」に瞳はゲストで生出演し、瞳のこれまでの歩みやタイガースの再結成に至るまでの話などをパーソナリティーの河村がじっくりと聞いた。その中で、有川さんに関する情報も番組を通して呼びかけたところ、リスナー(聴取者)から複数寄せられ、現在も上川管内に住んでいることが分かった。応募当時は20歳代で、会社勤めをしていたという。

「白夜の騎士」の前に、代表曲の「花の首飾り」も歌詞が公募され、渡島管内八雲町に当時住んでいた女子高校生(現在は愛知県在住)の作品が選ばれた。瞳は「2曲しか公募していないのに、共に北海道出身というのはものすごい奇遇です。それに驚いています」と話している。(川島博行)

情報クリップ

■文屋治実チェロ・リサイタルNo.28
27日(土)午後7時、札幌・ザ・ルーテルホール。文屋は札幌交響楽団のチェロ奏者

で、1986年以降札幌でソロ・リサイタルを行っている。曲目はベルディの歌劇「群盗」序曲(チェロとピアノ版)、ピアッティの無伴奏チェロのためのパッチェニの歌劇「ニオベ」の主題によるカプリッチョ、メンデルスゾーンのチェロソナタ

第2番、ブラームスのチェロソナタ第2番。いずれも19世紀の名チェロ奏者アルフレード・ピアッティが何らかの形で関わった作品。ピアノは山崎わかな。入場料は3500円。問い合わせは平和ステージ・オフィス ☎011・665・0675へ。



料金受取人払郵便

代々木支店
承認

1831

差出有効期間
平成26年9月
30日まで

(キリリ線)
郵便はがき

1 5 1 - 8 7 9 0
2 1 0

東京都渋谷区代々木2-6-5 テレコミュニケーションビル6階
株式会社ドクターシーラボ
『新・エンリッチリフト
無料サンプルセット』ご注文 係

13023

ったオールインワンゲルが進化。 っとハリ。もっと弾力。

アコラ (ゲル) エンリッチリフト EX

佐久間まゆ (CV牧野由依)
GENERATIONS from EXILE TRIBE
レディー・ガガ
ライヴ・アット・ザ・
ザ・ビートルズ
ラヴィーン
アヴリル・ラヴィーン
椎名林檎
嵐
Pay money To my Pain
椎名林檎
Song Covers 2-
Ms.OOJA
葉加瀬太郎

に書いた曲が聴けるのは、5人なら
博光